



■発行/都会メディカルケアシステム 渡辺 康介
 ■編集/福利厚生・広報委員会 京都市北区大宮南田尻町59番地
 ■ホームページ/https://www.miyakokai-kyoto.com/
 ■お問い合わせ/info@miyakokai.or.jp

理念 ■患者様・ご利用者様の立場にたったキュア(医療)・ケア(介護)を提供いたします
 ■医療・介護・福祉を通して地域、社会に貢献いたします
 ■職員の質の向上をはかります



今月のご長寿様

さか い きみ こ
酒井君子様

1923(大正12)年4月30日生まれ 101歳

在宅医療に携わって



令和6年4月より渡辺西賀茂診療所 医師 上原 寛絵
 所で在宅医療に携わるようになりました。

私が初めて在宅医療に触れたのは医師2年目の時、地方での訪問診療に同行した時でした。病棟でしか患者さんと接していなかった私にとっては、患者さんの表情が全く違って穏やかに見えました。自宅という慣れ親しんだ環境で過ごす、ということの影響の大きさに驚いたことをよく覚えています。

患者さんがどのような形で過ごしていきたいのか、それぞれの考え方があってと思います。医師としてその考え方を尊重した上で、適切な医療を提供していきたいと思っています。在宅医療に直接関わるようになって、これまでとは異なる視点や立場から物事を見ることもあり、改めて気づかされることは多いです。今後の医師としての成長に繋げていくことができるようにしたいと思います。

都の風 川柳

※優秀賞 クオカード、〇〇〇円分
 佳作 クオカード五〇〇円分
 「都の風」では引き続き川柳を募集しています。
 ご応募お待ちしております。

【宛先】 千六〇三八八三一
 京都市北区大宮南田尻町59
 医療法人社団都会本部3階
 「都の風」編集部宛て

佳作

夕立は 雷様の お水やり

廣瀬 勝様

優秀賞

年寄りが動くきらめく地藏盆

匿名希望様

優秀賞

デイない日 栗餅 妻と 半分こ

櫻井昭平様

優秀賞

便りなく案じた人がケアで逢ふ

西賀茂ケアセンター 匿名様

渡辺医院40周年を記念し、地域の方々への感謝祭として「都会祭」を開催いたします。当日は和太鼓演奏、フラダンス、ゲーム大会やフード販売、射的やスーパーボールすくいなど楽しいイベントが盛りだくさんです。小さなお子様からご高齢の方まで皆様に楽しんでいただきたいと思っております。どなたでもご参加できますので、ご都合の良い方は是非お越しくださいませ。

日時: 令和6年11月10日(日) 10:00~15:00
 場所: にしがもさん家
 実行委員長: 高木哲也

クロスワード「答え」

1	モ		2	ハイ	3	ク
4	ド	5	テ	ラ		ギ
6	リ	ツ		7	ス	カ
	バ		8	キ	コ	ク
9	シ	ノ	ビ	ア		シ

ドクキノ(毒茸)

Facebook QRコード Instagram QRコード ホームページ QRコード

メドルサム基金 善意の浄財を、皆様のより良い生活のお手伝いのためのボランティア活動に活用させていただきます。

康介Dr.の

Q & A



コーナー

Q

病院に入院中 胃瘻造設を勧められ、胃瘻造設をしないのであれば退院するように言われました。そのような選択を求められた時、家族としてどうすればいいでしょうか。

A

そもそも、胃瘻というものは経口的に食事が摂れない時の代替療法となります。どのような原因で食べられなくなったかはいろいろあると思います。ただ、胃瘻を選択しない場合は経鼻胃管を入れるか、点滴による高カロリー輸液などが考えられます。生命を維持するために何らかの方法が必要となります。そうでなければ、自然と自分の体の中に貯えられた脂肪や蛋白を分解してエネルギーを作り出していくわけですが、それにも限界があり、いずれ死が訪れます。胃瘻をする、しないは基本的には本人が決める事ですが、本人が決定できない時には本人の代理となる方が本人の日頃の考え方を基に本人に代わり意思決定を行うこととなります。本人にもなかなか決めにくい事をどうこうするというのは大変難しく、個々人の考え方、今までの生き方、歴史をふまえて決定していくものと思われまます。よって、今回の問いに対してはその背景がわからない以上答えがありません。個別にご相談に応じます。どうぞ聞きに来てください。

にしがもさん家

「ピアノと朗読のコンサート」

2024年8月4日

藤家溪子さんはオーケストラ、室内楽、合唱、オペラなど多岐にわたり作曲と公演を中心に活動し数々の賞を受賞されている作曲家です。現在西アフリカのブルキナファソという国に拠点を移して音楽活動をされている藤家溪子さんにお越しいただき、環境も文化も日本とは180度違うアフリカの地で暮らしの体験をもとに作曲された音楽を映像とともにご公演いただきました。



今回私は公演を通して「幸せとは一人ひとり違うものなんだ」と感じました。生きていく中で毎日が学びの連続。その中から自分自身の幸せが自然に見いだされ、追い求めていくために生きていく。この繰り返しなのではないでしょうか。

私たちが在宅医療チームは多くの患者様に会います。その方々一人一人に歴史があり、歩みが違えば追い求められる幸せも違います。自分たちの物差しで物事を考えるのではなく、その方たちが大切にされてきたものを知る努力をこれからも続けて、療養生活を支えていきたいと思ひます。

訪問看護ステーションにしがも 阪下早織

都会オレンジカフェ主催

「困ってへん？みんなで座談会 ~認知症について学ぼう~」

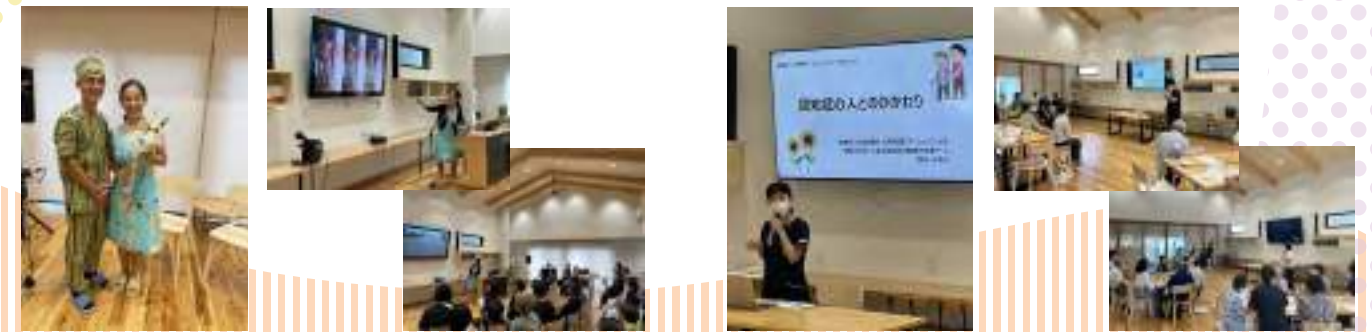
2024年8月23日

「オレンジカフェ委員会」は認知症の方やご家族への支援や広く地域の方々への認知症理解への啓発啓蒙を目的に活動しています。これまで認知症あんしんサポート講座の開講、認知症当事者の講演会、介護者のための悩み相談会など様々な取り組みを行ってまいりました。

今回は①認知症のことを知っていただくこと、②介護者の居場所づくり、③当事者、介護者が孤立しないための情報提供などを目的に開催しました。

はじめに「認知症の基礎知識」として渡辺西賀茂診療所の小原所長に医学的観点からお話しいただきました。次に当診療所の老人看護専門看護師である関川看護師より、「認知症の人のかかわり」として生活の中で起こるつまずきに対して具体的なアドバイスをもらいました。当日は多くの参加者（認知症介護に携わっている方もそうでない方も）に来ていただき、グループに分かれて体験談を聞いたり意見交換を行い、有意義な時間を持てました。今後もこのような取り組みを継続して行っていきたくと考えております。

都会 事業マネジャー 豊嶋昭彦



西賀茂 デイサービスセンター

西賀茂デイ名物太鼓演奏が「いつ見ても、かっこよしいな」

「狙いを定めて!! えい! すこい! 大当たり!」

♪さて、さて、さては南京玉すだれ~♪ 五輪のマークの出来上がり 「パラリンピックも応援しよな」

「特賞引いてこんなええもん当たった娘が喜ぶなあ」

デイサービスセンター つるさんかめさん

何狙おうかな!

ヤッタ〜!(^^)!

ヨーヨー つれた(^^)

「問題」 A~Eをつなぐと答えです

「クロスワード」 出題 小田正

へたてのカギ

- 1 歌舞伎で有名な一条の橋
- 2 ○○は借り物
- 3 釘を被う装飾金属
- 5 錆びやすい金属
- 7 競技の得点
- 8 桃太郎の○○団子

へよこのカギ

- 2 芭蕉や一茶が詠んだ
- 4 綿の入った着物
- 6 百分率
- 7 籤引きの外れ
- 8 祖国への帰参。○○○子女
- 9 忍者の歩き方